



2023年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年6月12日

上場会社名 株式会社浜木綿 上場取引所 東・名
 コード番号 7682 URL <http://www.hamayuu.co.jp>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 永芳
 問合せ先責任者(役職名) 取締役業務部長 (氏名) 三浦 祐明 (TEL) 052-832-0005
 四半期報告書提出予定日 2023年6月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年7月期第3四半期の業績(2022年8月1日~2023年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年7月期第3四半期	3,898	16.7	67	—	69	△70.9	41	△74.3
2022年7月期第3四半期	3,342	2.0	△138	—	240	235.9	160	377.3
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年7月期第3四半期	38.46		—					
2022年7月期第3四半期	149.82		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年7月期第3四半期	3,992	1,518	38.0
2022年7月期	4,475	1,491	33.3

(参考) 自己資本 2023年7月期第3四半期 1,518百万円 2022年7月期 1,491百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年7月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2023年7月期	—	0.00	—		
2023年7月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年7月期の業績予想(2022年8月1日~2023年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,084	11.9	21	—	20	△91.0	11	△42.7	10.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年7月期3Q	1,077,500株	2022年7月期	1,075,260株
2023年7月期3Q	342株	2022年7月期	232株
2023年7月期3Q	1,076,170株	2022年7月期3Q	1,073,678株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2022年8月1日から2023年4月30日まで)におけるわが国経済は、原材料及びエネルギーの価格高騰や、継続的な円安傾向により、国内の消費活動は低調に推移しました。行動制限の緩和により、個人消費の回復が期待されますが、一方でウクライナ情勢の長期化や物価の高騰も多方面へ広がりを見せており、先行きは依然として不透明な状態が続くものと予想されます。

外食業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の第7波や第8波による影響を断続的に受け、来店客数は減少しました。更に、食材の仕入価格や光熱費、人件費等の高騰に加え、コロナ禍におけるライフスタイルの変化によって、大人数の宴会需要や夜間の利用客が減少するなど、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社におきましては、引き続き新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底し、ご来店いただくお客様に安心してお食事をお楽しみいただけるよう努めております。営業面では、お客様のニーズに対応すべく、テイクアウトの充実やデリバリーサービス対応店舗の拡大など、営業力の強化に努め、収益の維持、拡大に向けた様々な販売施策を実施してまいりました。また、定番料理向上宣言として既存の商品をより美味しくブラッシュアップするとともに、少人数よりご利用いただける「お値打ちでおいしい宴会」メニューの導入を行い顧客の獲得に努めております。

店舗展開につきましては、当第3四半期累計期間において新規出店は実施しておりません。一方、退店につきましては「メンヤム 水広橋店」(名古屋市長区)及び「桃李蹊 春日井東野店」(愛知県春日井市)の計2店舗を実施いたしました。また、2023年3月に「浜木綿 豊田店」(愛知県豊田市)を「中国食堂はまゆう 豊田店」に業態変更するとともに、「桃李蹊 図書館通店」(愛知県長久手市)を「中国食堂はまゆう」への業態変更のため改装中であります。

これにより、当第3四半期累計期間末現在の店舗数は、「浜木綿」31店舗、「四季亭」3店舗、「桃李蹊」3店舗、「中国食堂はまゆう」2店舗、「改装中店舗」1店舗の合計40店舗(すべて直営店)となっております。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は3,898百万円(前年同期比16.7%増)、営業利益は67百万円(前年同期は営業損失138百万円)、経常利益は69百万円(前年同期比70.9%減)となり、四半期純利益は41百万円(前年同期比74.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における総資産額は3,992百万円、負債は2,473百万円、純資産は1,518百万円であり、自己資本比率は38.0%となりました。

(流動資産)

流動資産につきましては前事業年度末に比べ192百万円減少し、1,423百万円となりました。これは主に現金及び預金が119百万円、未収入金が46百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産につきましては前事業年度末に比べ291百万円減少し、2,568百万円となりました。これは主に土地が274百万円減少したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債につきましては前事業年度末に比べ186百万円減少し、891百万円となりました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が121百万円、1年内償還予定の社債が100百万円減少したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債につきましては前事業年度末に比べ323百万円減少し、1,582百万円となりました。これは主に長期借入金が336百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

純資産につきましては前事業年度末に比べ27百万円増加し、1,518百万円となりました。これは主に利益剰余金が19百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の第8波が収束し、消費活動も徐々に回復傾向で推移しておりますが、一方で食材仕入価格やエネルギーコストの上昇に加え、今後、業態変更や既存店舗の改装等による初期投資費用も見込まれるため、2023年7月期の業績予想につきましては、2023年3月10日に公表いたしました業績予想から、現時点において変更しておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年7月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,174,558	1,055,484
預け金	12,175	12,664
売掛金	22,914	5,061
商品及び製品	52,856	40,715
仕掛品	138	73
原材料及び貯蔵品	50,072	62,909
前払費用	83,528	72,571
未収入金	212,993	166,314
その他	6,378	7,595
流動資産合計	1,615,615	1,423,391
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	995,107	966,312
構築物（純額）	104,705	95,461
機械及び装置（純額）	6,995	6,496
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	54,303	56,253
土地	937,137	663,046
リース資産（純額）	85,903	84,146
建設仮勘定	17,446	34,732
有形固定資産合計	2,201,597	1,906,448
無形固定資産		
ソフトウェア	20,999	19,203
その他	4,552	4,144
無形固定資産合計	25,551	23,347
投資その他の資産		
投資有価証券	32,872	30,094
長期貸付金	30,405	28,524
長期前払費用	62,226	69,353
差入保証金	263,322	265,902
繰延税金資産	195,777	199,433
その他	48,507	45,847
投資その他の資産合計	633,112	639,155
固定資産合計	2,860,261	2,568,952
資産合計	4,475,877	3,992,344

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年7月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	146,943	186,196
1年内償還予定の社債	100,000	—
1年内返済予定の長期借入金	319,713	198,322
リース債務	44,562	37,643
未払金	234,538	238,436
未払費用	69,081	65,131
未払法人税等	63,445	—
未払消費税等	22,580	78,563
預り金	30,113	28,539
前受収益	2,725	2,788
契約負債	5,823	5,441
賞与引当金	31,493	47,652
株主優待引当金	7,069	2,621
その他	135	131
流動負債合計	1,078,225	891,467
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	1,243,152	907,072
リース債務	85,365	79,080
長期未払金	108,250	107,700
資産除去債務	159,162	173,560
その他	10,169	14,849
固定負債合計	1,906,099	1,582,262
負債合計	2,984,324	2,473,729
純資産の部		
株主資本		
資本金	659,849	664,419
資本剰余金	582,199	586,769
利益剰余金	252,886	272,770
自己株式	△769	△1,212
株主資本合計	1,494,166	1,522,746
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△2,614	△4,132
評価・換算差額等合計	△2,614	△4,132
純資産合計	1,491,552	1,518,614
負債純資産合計	4,475,877	3,992,344

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2021年8月1日 至2022年4月30日)	当第3四半期累計期間 (自2022年8月1日 至2023年4月30日)
売上高	3,342,019	3,898,843
売上原価	824,655	1,035,013
売上総利益	2,517,363	2,863,829
販売費及び一般管理費	2,655,563	2,795,872
営業利益又は営業損失(△)	△138,199	67,957
営業外収益		
受取利息	304	283
受取配当金	786	196
不動産賃貸料	23,318	27,528
協力金収入	369,753	—
その他	9,901	4,496
営業外収益合計	404,065	32,505
営業外費用		
支払利息	3,755	7,696
不動産賃貸費用	18,061	22,279
その他	3,854	631
営業外費用合計	25,670	30,608
経常利益	240,194	69,854
特別利益		
固定資産売却益	0	28,309
特別利益合計	0	28,309
特別損失		
固定資産除却損	117	16,866
減損損失	—	19,211
特別損失合計	117	36,078
税引前四半期純利益	240,077	62,086
法人税、住民税及び事業税	85,497	23,687
法人税等調整額	△6,274	△2,986
法人税等合計	79,223	20,701
四半期純利益	160,853	41,384

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。